

平成25年第1回定例会一般質問

平成25年3月11日・12日・14日

(14枚のうち1枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
1	鶴田 公紀議員	40分	1 職員数と人事管理について	(1) 職員数、退職者数、新規採用予定者数、嘱託職員、臨時職員、パート職員等の人数 (2) 人員削減、職員派遣のメリット、デメリットについて (3) 給与削減や事務事業の見直しについて (4) 人事異動の規模について (5) 教職員（スポーツ関係者）の人材確保について	市長 〃 〃 〃 市長 教育長	
			2 施政方針のキーワードについて	(1) 「雇用」「コミュニティ」「若者」の三本柱の具体策について (2) 地域の元気臨時交付金等々を活用し社会資本整備を積極的に取組むべきと思うが対応策は。	市長	
			3 市制5周年記念事業について	(1) 具体的（式典規模等）内訳について	市長	

平成25年第1回定例会一般質問

平成25年3月11日・12日・14日

(14枚のうち2枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	畑中 香子議員	40分	1 国民健康保険について	(1) 国民健康保険は、社会保障の制度であるが、一般会計からの繰入れや財政難を理由に税の引き上げを行うことはできないと思うがどうか。	市長	
			2 子ども医療費の助成拡大について	(1) 近隣の自治体では、次々に子ども医療費の拡大を実施してきている。日本一子育てにやさしい街を目指すのであれば、医療費助成の拡大は欠かせないと思うがどうか。	市長	
			3 子どものいじめ問題について	(1) 学校でのいじめ発生件数は、どのような事例が上がっているのか。 (2) いじめを受けた子ども、いじめを行った子ども、それぞれへの対応はどのように行うのか。	教育長	
			4 水俣病問題について	(1) 市民の中に水俣病の症状で長い間悩んできた方が多く存在するが、市の主催で認定検診を行うなど対策を行うべきではないか。 (2) 水俣病専門の相談窓口を開設する考えはないか。	市長	

平成25年第1回定例会一般質問

平成25年3月11日・12日・14日

(14枚のうち3枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	久保 教仁議員	30分	1 市街地の活性化を	<p>(1) 交流人口の現状はどうか。今後どのように拡大していく考えか。</p> <p>(2) これまでの市街地・商店街活性化事業の成果をどう見ているか。新年度も継続していくとのことだが施策の面で新たな試みはあるのか。</p> <p>(3) 平成22年9月定例会に提出、制定された企業立地等促進条例の、この2年半で見るべき成果はなにか。今後、どのように展開する考えか。</p> <p>(4) 上記を踏まえ、市街地に空洞化を生みだしている南国交通バスセンター跡地に、ホテルの誘致は考えられないか。</p>	市長	

平成25年第1回定例会一般質問

平成25年3月11日・12日・14日

(14枚のうち4枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	福本千枝子議員	40分	<p>1 国民健康保険事業について</p> <p>2 長距離ランナーの育成について</p>	<p>(1) 本市の高齢化率は約36%と県下19市中1位であり、43市町村の中でも6位と高く、一人当たりの調剤費も県下2位と非常に高い。後期高齢者医療制度が始まる頃から基金を取り崩している。この基金も平成24年度で枯渇し、一般会計から法定外繰入れをしている状況である。今後の国保事業をどうするのか。</p> <p>(2) 今後も後期高齢者支援金と介護保険納付金が増加傾向にある。医療費削減のために何をすべきか伺う。</p> <p>(1) 今年も県地区対抗女子駅伝、県下一周駅伝大会は県民の期待に応え、多くの感動を与えた。わが伊佐チームも中学生からシニアへ一本のタスキに思いを込め、一生懸命走り抜けた。今後の課題をどのように捉え、来年に向けどのような活動・支援が必要か伺う。</p> <p>(2) 運動する子、しない子の二極化や外遊び、自然体験の不足により子ども達の体力が衰退している。県は一校一運動を推進しているが成果はどうか。小中学校から走る事の楽しさを教えるべきと考えるが。</p> <p>(3) 高校・大学等で陸上ランナーの就職先を、地元企業にお願いし地元で活躍できる環境は作れないか伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長 教育長</p>	

平成25年第1回定例会一般質問

平成25年3月11日・12日・14日

(14枚のうち5枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	岩元 克頼議員	30分	1 大口中心市街地の再生について	(1) 市街地活性化事業を実施するなど、中心市街地の再生に向けての取組みをされているが、今後更に必要となる対策について市長の所信と取組みについて伺う。	市長	

平成25年第1回定例会一般質問

平成25年3月11日・12日・14日

(14枚のうち6枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
6	沖田 義一議員	20分	<p>1 伊佐米や特産品の宣伝に市民の協力参加の検討を</p> <p>2 中学校の再編成について</p> <p>3 海音寺潮五郎基金について</p>	<p>伊佐市を広報発信するために、いろいろと検討し実行されて、実績も上がっていると思う。新米が出回る季節になると、多くの市民が、おいしい伊佐米を自慢して、子どもや親せき、友人等にたくさん送っている。この袋あるいは箱に「伊佐米」という文字が入ると、伊佐市の大きな宣伝になり得ると思うが、いかがか。</p> <p>米以外の品物にも利用でき、多くの市民が伊佐市の発信に協力、参加することになると思うが。</p> <p>(1) 中学校の再編協議の進捗について 平成27年4月に向けて、再編協議は予定どおり進んでいるのか伺いたい。</p> <p>(2) 閉校となる中学校の跡地利用について 閉校となる予定の山野中学校、大口南中学校の跡地利用については、どのようなスケジュールを考えているのか伺いたい。</p> <p>伊佐市出身の歴史作家海音寺潮五郎氏の財団法人海音寺潮五郎記念館が12月31日で解散し、基本財産が伊佐市にも分配された。この活用法について伺いたい。</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>	

平成25年第1回定例会一般質問

平成25年3月11日・12日・14日

(14枚のうち7枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
7	森田 幸一議員	30分	1 新規就農総合支援事業「青年就農給付金」について	(1) 市の取組状況について (2) 人・農地プランの作成状況について (3) 人・農地プランの作成を推進する周知計画について	市長	
			2 消防団員の実態と今後について	(1) 常備消防、地域防災組織、消防団の関係で、消防団が果たす役割について。また、今後の対策について (2) 消防団員の確保及び団員の適正な配置について。 (3) 報酬、運転手、要員手当の改定基準はどのようにされたのか。また県下との比較について (4) 菱刈方面団員に対する説明、理解はされたのか (5) 当局の運転手要員に対する認識・理解について (6) 女性消防団員加入について (7) 普通交付税で算出される消防費及び消防費に関わる財政的課題について	市長	
			3 市道、田中中2号線道路改良について	(1) これまでの取組状況について (2) 今後の見通しについて	市長	

平成25年第1回定例会一般質問

平成25年3月11日・12日・14日

(14枚のうち8枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	柿木原榮一議員	50分	1 ヲォルカ鹿児島への支援について	<p>(1) 昨年、九州リーグのヴォルカ鹿児島と「まちづくりの推進に関する協定」を締結されたが、これからの支援をどのようにされるのか。</p> <p>(2) ヲォルカ鹿児島へ激励のエールを送るため、看板等の設置は考えられないか。</p> <p>(3) 看板等を設置し、いろいろな大会に参加されるチーム・個人のペナントを貼れるスペースをつくり、応援活躍を期待することはできないか。</p> <p>(4) ヲォルカ鹿児島の選手は、アルバイトで生計を立てるなど、ハングリー精神の持ち主が多いと聞く。子ども達に技術的指導をいただきながら、物資面、特産品等で選手に支援できないか。</p>	市長 教育長	
			2 議員の政務活動費について	<p>(1) 改正前の規定では、政務調査費は、地方議会の審議能力を強化し、調査活動基盤の充実を図るために、平成12年の自治法改正により地方自治法第100条第14項、第15項において規定、制度化されたものであるが、今回の改正で名称が政務活動費へ変更、交付目的に「その他の活動」を加えて「議員の調査研究その他の活動に資するため」に変更、政務活動費を充てることができる経費の範囲を条例で定めることと規定。議長に、政務活動費について、用途の透明性の確保に努める義務を課す旨を規定されたが、市長はどのように思っているか。</p>	市長	

平成25年第1回定例会一般質問

平成25年3月11日・12日・14日

(14枚のうち9枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	柿木原榮一議員			<p>(2) 地方自治法第100条第14項から第16項までの規定に基づき、「議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、政務活動費を交付することに関し必要な事項を定める。」という条例を作り、政務活動費の支給はできないか。</p> <p>(3) 政務活動費の使途基準は、地方自治法第100条第14項により、「政務活動費を充てることができる経費の範囲は、条例で定めなければならない。」とあるが、予算措置を伴うので、二元代表制、議会を思うのであれば、前向きな考えはできないのか。</p>	市長	

平成25年第1回定例会一般質問

平成25年3月11日・12日・14日

(14枚のうち11枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
10	緒方 重則議員	20分	1 市歌の制定について	<p>市制5周年を迎え、市歌プロジェクトが進んでいる。「未来を歌うのは現在の子どもたち」をコンセプトに始まり、すでに優秀3作品が選定された。</p> <p>(1) 一次選考から斉唱コンクール優秀作品決定までにおいて、市民の関心や認知度に問題はなかったか。</p> <p>(2) 最終決定から披露されるまでの今後の取組みは。</p> <p>(3) 制定後、市歌を教育現場及び市民レベルにおいてどのように浸透させていくのか。</p>	市長 教育長	
			2 地域医療体制について	<p>地域医療体制の充実の取組みとして、県立北薩病院の医師確保にむけた要望活動や緊急搬送において、県境を越えた医療機関等との連携強化を図るとしている。</p> <p>(1) 県立北薩病院に対するその取組みと現状は。</p> <p>(2) 緊急搬送先として県境（人吉市・水俣市ほか）を越えた医療機関の現状とこれからの課題や施策をどう考えているか。</p>	市長	

平成25年第1回定例会一般質問

平成25年3月11日・12日・14日

(14枚のうち12枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
11	左近充 議員	20分	1 農業所得の向上について	(1) おいしい伊佐米づくりについて (2) 食味コンクールを（全国・伊佐市） (3) 転作田に飼料米（WCS 米）の推進を	市長	
			2 農業基盤の整備について	(1) 土砂崩壊防止事業について (2) 暗きょ排水事業について	市長	

平成25年第1回定例会一般質問

平成25年3月11日・12日・14日

(14枚のうち13枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
12	中村 周二議員	30分	1 空き家対策について	<p>現在も空き家が増えている。5年後、10年後を考えると、だれも住んでいない家が、どれぐらいになるか。</p> <p>(1) 現在の伊佐市の空き家は、どれくらいあるか。</p> <p>(2) 10年後空き家は、どれぐらいになるのかシミュレーションしたことがあるか。</p> <p>(3) 崩れかけた家やまだしっかりしている家など、どのような対策をしているか。</p>	市長	

